

本PDFドキュメントでは以下の機能が利用
できます。



クイックキーワード検索

検索ボックスにキーワードを入力して
検索ボタンを押します



チャプター間のクイック ジャンプ

「目次」で特定のチャプターをクリ
ックすると、そのチャプターにジャ
ンプします

*上の機能に対応するには、Adobe Readerなどの読み込みソ
フトウェアが必要です。



CRANE-M2

ユーザーガイド

目次

■ 梱包リスト	
梱包リスト	1
■ CRANE-M2 を初めてお使いになる場合	
CRANE-M2 を初めてお使いになる場合	2
■ 充電手順	
充電手順	3
■ 取付とバランス調整	
三脚の取り付け	4
カメラの取り付け	4
GoPro カメラの取付	6
スマートフォンの取付	6
バランス調整方法	7
■ 使用法	
ボタンの説明	9
ディスプレイ画面の説明	10
メニューオプションの説明	11
モータートルクの調整	11
コントロールモードの説明	12
手動角度ロック	14
マイクロ USB 電源ソケットの使用法	14
■ アプリの操作	
アプリのダウンロード	15
カメラとスタビライザーの接続方法	15

2 回目以降の接続18

ZY Play メイン機能18

■ キャリブレーションおよびファームウェアのアップグレード

スタビライザーのキャリブレーションが必要な場合は?19

初期化方法19

6 面キャリブレーション.....20

モーターの微調整.....22

ファームウェアのアップグレード.....22

■ 製品仕様

■ 免責条項と警告

■ 保証条件

■ コンタクトカード

梱包リスト

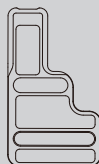
製品パッケージには次の部品が付属しています。不足があった場合は、ZHIYUN または最寄りの販売代理店にお問い合わせください。



CRANE-M2 x 1 台



三脚 x 1 台



クイックリリースプレート x 1 個



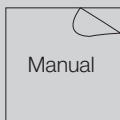
リストストラップ x 1 本



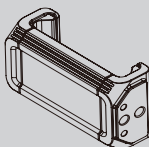
USB タイプ C ケーブル x 1 本



1/4 インチカメラ固定用ネジ x 1 本



クイックスタートガイド x 1 通

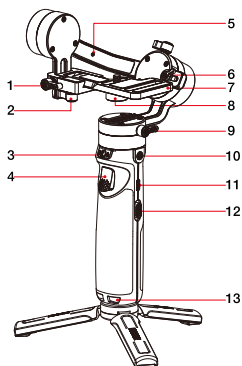


スマートフォンホルダー x 1 個

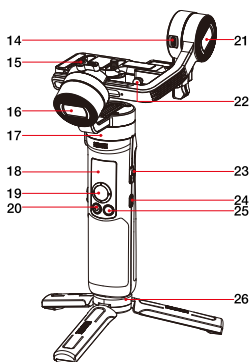


ストレージケース x 1 個

CRANE-M2 を初めてお使いになる場合



1. チルト軸つまみネジ
2. クイックリリースプレートつまみネジ
3. パン軸ラッチ
4. トリガー
5. ロックピン
6. メモリロック
7. クイックリリースプレート
8. 1/4 インチカメラ固定用ネジ
9. パン軸つまみネジ
10. 1/4 インチネジ穴
11. 充電 / ファームウェアアップデートポート
12. ズームスライダー

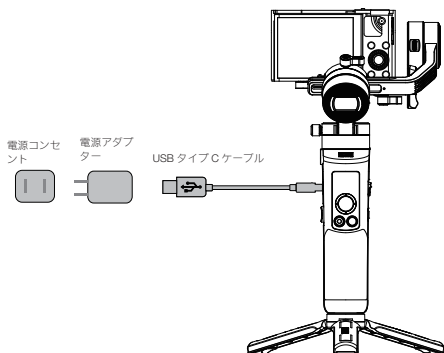


13. リストストラップ穴
14. マイクロ USB 電源ソケット
15. ロール軸サムスクリュー
16. ロール軸モーター
17. パン軸モーター
18. ディスプレイ画面
19. ジョイスティック
20. 写真 / 動画ボタン
21. チルト軸モーター
22. 安全ロック
23. 電源ボタン
24. メニューボタン
25. モードボタン
26. 三脚

充電手順

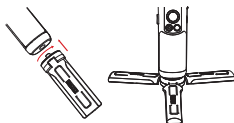
CRANE-M2 を初めてお使いになる場合、スタビライザーが正常に動作するように、バッテリーを満充電して起動してください。

充電方法: スタビライザーの充電ポートに同梱の USB タイプ C ケーブルを接続し、電源アダプター（本製品には付属していません）で、スタビライザーを充電してください。



三脚の取り付け

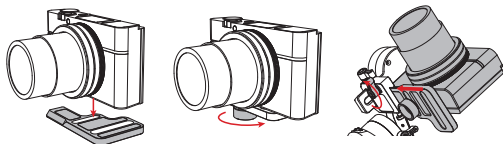
三脚にスタビライザーを取り付け、平らな面で三脚を広げます。



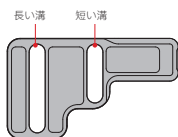
カメラの取り付け

💡 ここでは、Sony DSC-RX100M5 を例にとって説明します。

1. クイックリリースプレートを取り出し、プレートにカメラをマウントして、底面の 1/4 インチネジを締め付けます。
2. クイックリリースプレートをつまみネジを緩め、クイックリリースモジュールに、カメラを取り付けたクイックリリースプレートを差し込みます。クイックリリースプレートをチルト軸モーターに向けて押しますが、モーターに接触させないでください。安全ロックがかみ合ったらクイックリリースプレートをつまみネジを締め付けます。

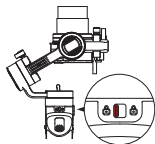


- 💡 ① クイックリリースプレートの長い溝はミラーレスカメラの固定に使用され、短い溝はコンパクトカメラの固定に使用されます（ただし富士フィルムのミラーレスカメラは短い溝に取り付けることができます）。
- ② カメラをマウントする前に、カメラの撮影準備が整っていることを確認してください。レンズキャップを取り外し、カメラにバッテリーとメモリーカードが挿入されていることを確認してください。

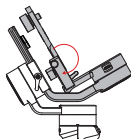


パン軸モーターには、パン軸をロックまたはロック解除するラッチが装着されています。スタビライザーを使用する前にパン軸のロックを解除し、使用しない場合にはロックしてください。

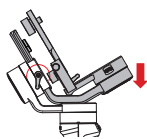
⚠ 収納する際には、下図に示す順序でアーム（軸）を折り畳みます。ロール軸を押し下げ、ロックピンでパン軸に接触させます。ロール軸のつまみネジを締め付けてこの手順を終了します。



1. パン軸下のラッチボタンをロックします。



2. 図示のように、チルト軸を折り畳んでロール軸と揃えます。



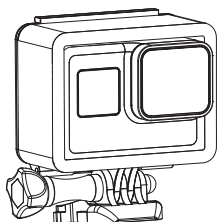
3. ロール軸を押し下げ、ロックピンでパン軸に接触させます。ロール軸のつまみネジを締め付けてこの手順を終了します。



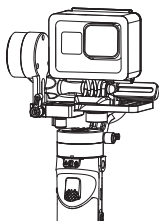
4. スタビライザーは収納のために折り畳まれています。

 ロール軸を押し下げてロックする際には、ロックピンが跳ね上がってチルト軸もロックされます。ロール軸のロックを解除して持ち上げる際には、自動的にロックピンが引き込まれ、スタビライザーが使用可能な状態になります。

GoPro カメラの取付

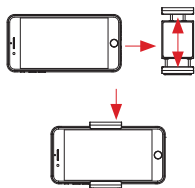


1. GoPro カメラを GoPro カメラケース（本製品には付属していません）に入れます。「カメラの取付」の手順に従って、GoPro カメラをカメラケースごとスタビライザーに取り付けます。「バランス調整方法」に記載のステップに従って、全体のバランスを取ります。

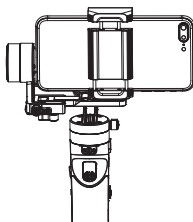


2. 上記のようにバランスが取れると、スタビライザーが使用可能になります。

スマートフォンの取付



1. スマートフォンをスマートフォンホルダーに入れ、「カメラの取付」の手順に従って、スマートフォンをホルダーごとスタビライザーに取り付けます。「バランス調整方法」に記載のステップに従って、全体のバランスを取ります（スマートフォンホルダーの調整範囲は 59 ~ 90mm です）。

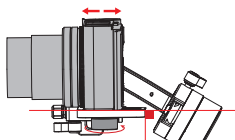


2. 上記のようにバランスが取れると、スタビライザーが使用可能になります。

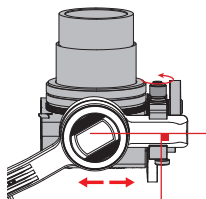
- 💡 スマートフォンホルダーには 1/4 インチネジ山が 2 個開いています。CRANE-M2 にスマートフォンホルダーを取り付ける場合は浅い穴を使用し、三脚を取り付ける場合は深い穴を使用してください。

バランス調整方法

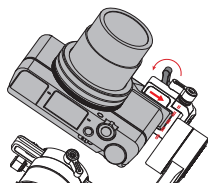
- 1 クイックリリースプレート底面の 1/4 インチネジを緩めます。チルト軸アームを軽く持ち、カメラが静止して、正面向きのレンズとほぼ同じ高さになるまで、カメラを前後に押して移動させます (図を参照)。ネジを締め付けてこの手順を終了します。



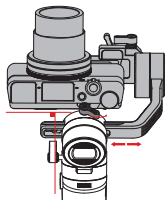
- 2 レンズを上に向け、チルト軸のつまみネジをわずかに緩め、右図に示すように、レンズを上に向けた状態でカメラが静止するまで、カメラを前後に押して移動させます。つまみネジを締め付けてこの手順を終了します。



- 3 クイックリリースプレートのつまみネジを緩め、カメラがモーターに近づくようにプレートを右に移動させます (クイックリリースプレートを右端まで移動させる)。この手順は、次回セットアップとバランス調整が簡単に行えるようにするための準備です。

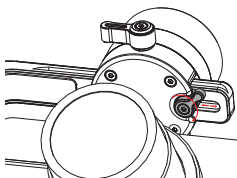


- メモリロックを外し、ロール軸のつまみネジを緩めます。ロール軸アームを引き、地面に対して水平になるまで左右に押して移動させます。つまみネジを締め付けてこの手順を終了します。

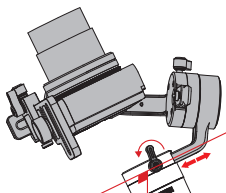


 チルト軸のつまみネジの回転範囲は約 180°です。

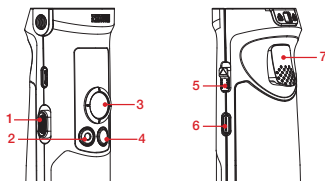
- バランスを調整したら、ロール軸のメモリロックをオンにして、次回バランス調整がすばやく簡単にできるように、バランスが取れた位置にマークを付けます。



- パン軸のロックを解除し、そのつまみネジをわずかに緩め、カメラが地面に対して水平になり静止するまで、パン軸を調整します (右図を参照)。つまみネジを締め付けてこの手順を終了します。



ボタンの説明



1. ズームスライダー

- スタビライザーがカメラに接続されたら、デジタルズームスライダーを押してカメラをコントロールし、デジタルズームを実行します。

2. 写真 / 動画ボタン*

- 1 回クリックすると録画が開始または終了します
- ダブルクリックすると写真が撮影されます

3. ジョイスティック

- スタビライザーにおけるカメラとレンズの 4 方向コントロール。
- メニュー画面でジョイスティックを上下に押して選択します。左に押すと以前のオプションに戻り、右に押すと次のオプションに進みます。

4. モードボタン

- 1 回押すと、パンフォロー、ロック、POV モードが切り替わります。
- 2 回押すと Go モードと Vortex モードが切り替わります。1 回押すとパンフォローモードに戻ります。
- 長押しすると、スタンバイモードが起動または終了します。

5. 電源ボタン

- 上に向かって電源ボタンを 2 秒以上押し続けると、スタビライザーの電源がオンオフします。

6. メニューボタン

- 1 回クリックすると、メニュー画面が起動または終了します
- ダブルクリックすると、ジョイスティックがロックまたはロック解除します。

7. トリガー

- 1 回押すとフルフォローモードに進みます。再度 1 回押すと以前のモードに戻ります。
- トリガーを長押し (2 秒以上) するとフルフォローモードに進みます。指を離すと以前のモードに戻ります。
- 2 回押すと、モーターが、現在のモードの始点にリセットされます。
- 3 回短く押すと、現在のモードは変更されずに、パン軸モーターが 180°回転します。

 メニューボタンを 1 回または 2 回クリックすると、ジョイスティックのロックが解除されます。

* 上で説明されたカメラコントロール機能は、ZY Play が使用されているか、スタビライザーがカメラに接続されている場合に実行する必要があります。

ディスプレイ画面の説明



カメラが接続されていません



カメラが接続されました



軸がロックされています



メニュー

アイコンの説明:

	カメラとスタビライザーとの接続が成功
	スタビライザーのブルートゥースが接続されています
	スタビライザーのジョイスティックがロックされています
	スタビライザーの充電中です
	スタビライザーのバッテリー残量
	軸がロックされていると、アラームが鳴って通知されます（軸のロックを解除し、モードボタンを長押しして復帰する）
PF	パンフォローモード
L	ロックモード
POV	視点モード
V	Vortexモード
F	フォローモード
GO	Goモード

メニューオプションの説明

motor (モータートルクの 設定)	low	低トルク	
	medium	中程度のトルク	
	high	高トルク	
wifi (WiFi 情報)	C:	ブランド	
	S:	WiFi 名	
history (WiFi 履歴)	list 1-5	WiFi 履歴	
	clear	WiFi 履歴をクリアする	
joystick (ジョイスティック の設定)	reverse	垂直	オフ
			オン
		水平	オフ
			オン
about	ファームウェアバージョン、スタビライザーモデル		

モータートルクの調整

スタビライザーを重量の異なる各種のカメラやレンズに合わせて適切な使用状態にするには、スタビライザーのモータートルクを調整する必要があります (3段階に調整可能)。

調整方法:

● motor
wifi
history

1. メニューボタンを1回押し、ジョイスティックを押して「motor」を選択し、ジョイスティックを右へ押してモーターのトルク設定に進みます。

● low
medium
high

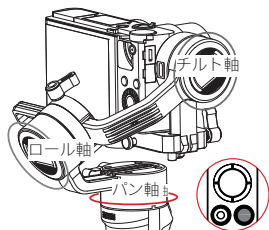
2. ジョイスティックを押して適切なモータートルクレベルを選択し、右へ押して確定し適用します。

オプション	可搬重量	互換性のあるカメラとレンズの例
low	低	GoPro カメラ
medium (デフォルト)	中	Sony DSC-RX100 シリーズまたはスマートフォン
high	高	Sony ILCE-6000 + E PZ 16-50mm F3.5-5.6 OSS

! モータートルクの値が高すぎたり低すぎると、スタビライザーが振動し、性能に影響が出ます。

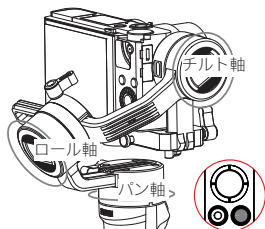
コントロールモードの説明

💡 赤丸は、モーターの回転がスタビライザーハンドルの動きに追従し、グレーの丸は、モーターの回転がスタビライザーハンドルの動きと独立していることを示しています。



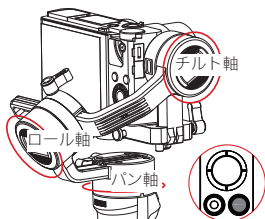
パンフォローモード (PF): モードボタンを1回クリックすると、このモードに切り替わります。

チルト軸とロール軸のモーターがロックされている間、スタビライザーハンドルの動きに合わせて左右にカメラがパンします。ジョイスティックを上下に押して、手でチルト軸をコントロールします。



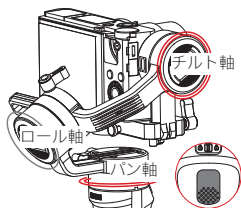
ロックモード (L): モードボタンを1回クリックすると、このモードに切り替わります。

このモードでは、3軸のすべての動きがロックされ、カメラの方向が固定されます。ジョイスティックを押すと、カメラの方向を手動で制御できます。



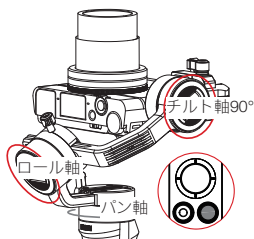
POV モード (POV) : モードボタンを1回クリックすると、このモードに切り替わります。

3軸すべてが、スタビライザーハンドルを追従して動きます。



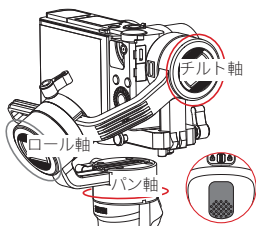
Go モード (GO) : モードボタンをダブルクリックすると、このモードに切り替わります。

スタビライザーの動きに追従して、高速で、カメラが左/右にパンし、上/下にチルトしますが、ロール軸モーターは固定されます。



Vortex モード (M) : モードボタンをダブルクリックすると、このモードに切り替わります。

チルト軸が上方に 90°自動的に回転し、ハンドルの動きに追従します。ロール軸がハンドルの動きに追従します。ジョイスティックを左右に押すと、パン軸が回転し、「Vortex 様」の特殊効果が生まれます。

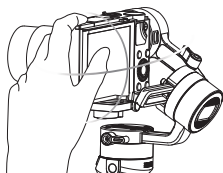


フルフォローモード (F) : トリガーを1回押すか、2秒間長押しすると、このモードに切り替わります。

スタビライザーハンドルの動きに合わせてカメラがパンおよびチルトしている間、ロール軸のモーターは固定されます。ジョイスティックを左/右に押すと、ロール軸を手動で制御できます。

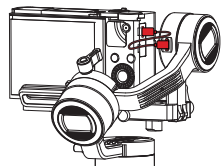
手動角度ロック

パンフォローモード (PF) とロックモード (L) では、特定の角度に手動でカメラを回転でき、グリップを緩めると、カメラの位置が固定されます。パンフォローモードでは (PF)、チルト軸の角度を手動で調整できます。ロックモードでは (L)、パン軸とチルト軸の角度を手動で調整できます。



マイクロ USB 電源ソケットの使用法

適切なケーブル（本製品には付属していません）を使用して、スタビライザーのマイクロ USB ポートをカメラの充電ポートに接続します。スイッチを入れると、スタビライザーはカメラの充電を開始します。



⚠ チルト軸アームのマイクロ USB ポートでスタビライザーを充電しないでください。回路基板が焼損することがあります。

アプリのダウンロード



左のQRコードをスキャンする (Android 5.0 以降または iOS 9.0 以降が必要) か、App Store または Google Play から「ZY Play」を直接検索してダウンロードします。

1. 専用アプリ「ZY Play」を使用すると、CRANE-M2 の各種機能を有効に使用できます。
2. ZY Play は予告なく更新されることがあります。必ず最新バージョンを参照してください。

カメラとスタビライザーの接続方法

💡 ここでは、Sony DSC-RX100M5A の接続を例にとって説明します。

初めて接続する場合:

1. カメラをマウントし、バランスを調整して、スタビライザーの電源を入れます。カメラの電源を入れ、メニューからカメラのWiFi名とパスワードを見つけます。お使いのスマートフォンのBluetoothを起動します。

💡 カメラのWiFi名とパスワードを見つける方法については、次の例をご覧ください。

- ① Sony DSC-RX100M5A: カメラの電源を入れる > [MENU] ボタン > [ネットワーク 1] > [スマートフォンで制御] > [スマートフォンで制御 - オン] > [接続] > [パスワードを使って接続] と進む

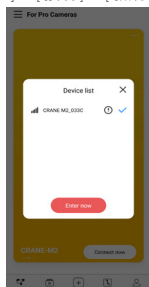
- ② Sony ILCE-6400: カメラの電源を入れる > [MENU] ボタン > ネットワーク 1] > [スマートフォンで制御] > [スマートフォンで制御 - オン] > [接続] > [パスワードを使って接続] と進む

- ③ Panasonic DC-ZS220GK: カメラの電源を入れる > [MENU/SET] ボタン > [Wi-Fi] と進む

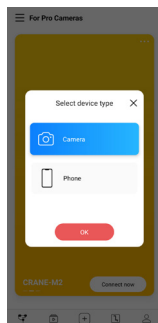
> { [Wi-Fi セットアップ] > [Wi-Fi パスワード] > [オン]
[Wi-Fi 機能] > [新規接続] > [リモート撮影と表示]

- ④ GoPro HERO6 Black: カメラの電源を入れる > [設定] > [接続] > [新規デバイスを接続] > [GoPro アプリ] と進む

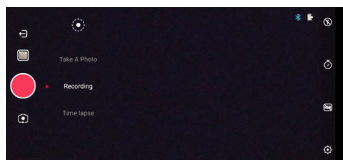
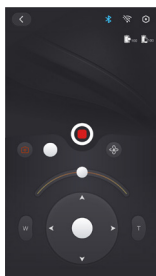
2. ZY Play を開き、CRANE-M2 の製品ページを選択します。「今すぐ接続」をタップし、対応するスタビライザーのBluetooth名を選択します。「今すぐ入力」をクリックしてペアリングします。



3. ペアリング後に、デバイスタイプ（カメラまたはスマートフォン）を選択してください。

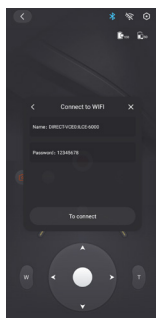
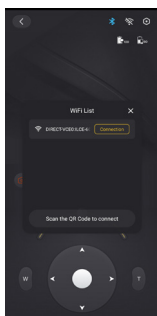


4. 選択すると、画面上に、対応するコントロールインターフェイスが表示されます。左側にカメラのコントロールインターフェイスが表示され、右側にスマートフォンのコントロールインターフェイスが表示されます。



接続デバイスがスマートフォンの場合、このステップで接続が完了します。接続デバイスがカメラの場合、次のステップに進んでください。

5. カメラコントロールインターフェイスに進み、グレーの WiFi アイコンをタップし、対応するカメラの WiFi 名を選択して接続し、パスワードを入力します。



6. 接続されると、ZY Play は、自動的にカメラブランドを識別します。自動識別が失敗した場合、手動でカメラブランドを選択してください。スタビライザーによるカメラのコントロールの準備が整うと、スタビライザーの画面に接続アイコン (📶) が表示されます。

2 回目以降の接続

- 一旦 WiFi でスタビライザーがカメラに接続されると、次回電源を入れたときに（カメラの WiFi をオンにした状態で）、WiFi 経由でそのカメラにスタビライザーが自動的に接続されます。
- スタビライザーが WiFi で 2 台以上のカメラに接続されている場合、スタビライザーのメニュー > [履歴] と進み、カメラ名を選択します（WiFi がオンの状態）。すると、直ちに WiFi によってスタビライザーとカメラが接続されます。

• motor
wifi
history

•DIRECT-f
list 2
list 3

💡 スタビライザーには、直近で接続された 5 台のカメラの WiFi 情報が保存されています。

ZY Play メイン機能



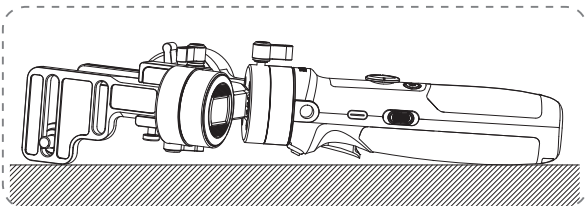
💡 被写体の追跡は、スマートフォンデバイスでのみ利用できます。

スタビライザーのキャリブレーションが必要な場合は？

必要に応じてスタビライザーをキャリブレーションしてください。

状況	対応方法
1. 起動後の水平位置で、カメラのチルト角度にわずかな偏りがある。 2. 起動後の水平位置で、カメラのロール角度にわずかな偏りがある。 3. スタビライザーが静止中でカメラが水平位置のとき、わずかな角度の補正が頻繁に行われる。	スタビライザーの初期化
1. スタビライザーを起動した後で水平位置からやや逸脱している。 2. スタビライザーが長期間使用されていない。 3. スタビライザーの温度が、所定の動作温度と著しく異なっている。	6面キャリブレーション
スタビライザーの初期化と6面キャリブレーションを実行した後で、水平位置で、カメラのチルト角またはロール角度にわずかな偏りがある。	モーターの微調整

初期化方法



スタビライザーを起動し、モードボタンを長押ししてスタンバイモードに進みます。スタビライザーを平面上に置き、約30秒待ちます。スタビライザーが自動的に初期化プロセスを完了します。

6面キャリブレーション

1. ZY Play による 6 面キャリブレーション:

「アプリの操作」に記載された手順に従って、スタビライザーと ZY Play を接続してください。「キャリブレーション」に進み、アプリに表示されるプロンプトに従ってキャリブレーションを完了します。

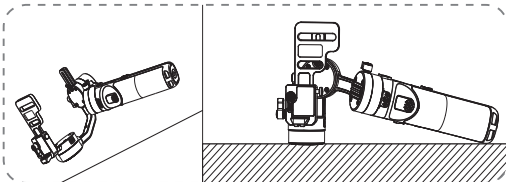
2. Zhiyun ジンバルツールを使用して 6 面キャリブレーションを実行します。

スタビライザーを起動し、モードボタンを長押ししてスタンバイモードに進みます。スタビライザーの USB ポートとコンピュータに、USB タイプ C ケーブルを接続します。キャリブレーションアップグレードツールを開き、「キャリブレーション」で「開く」をクリックします。次の指示に従ってキャリブレーションに進みます。キャリブレーションが終了すると、画面にチェックマーク「」が表示されます。

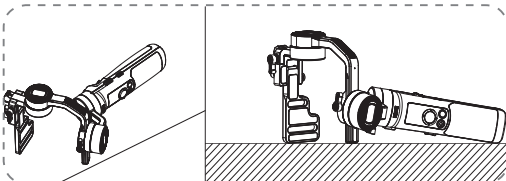
 ① 6 面キャリブレーションについては、次の図を参照してください。

② 6 面キャリブレーションとは、クイックリリースプレートの 6 面全部のそれぞれを、水平面に対して垂直に配置することを意味します。

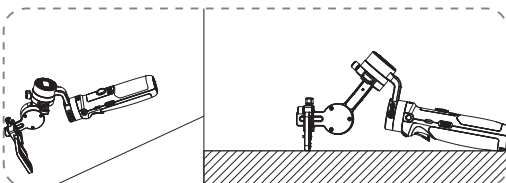
ステップ 1



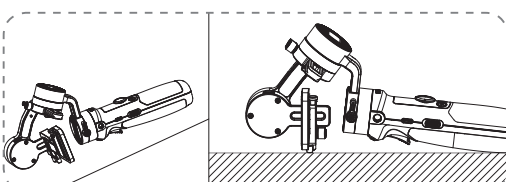
ステップ 2



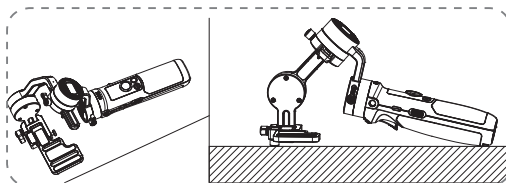
ステップ 3



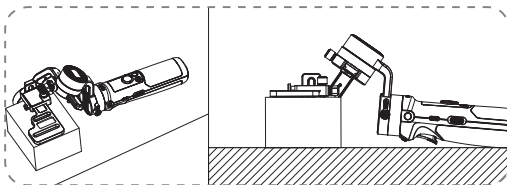
ステップ 4



ステップ 5



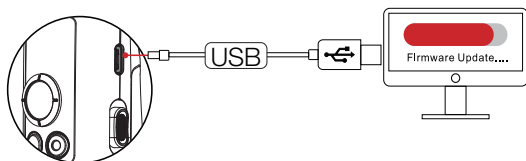
ステップ 6



モーターの微調整

「アプリの操作」に記載された手順に従って、スタビライザーと ZY Play を接続してください。「スタビライザー設定」の「微調整」に進み、実際のニーズに合わせて、チルト軸とロール軸の角度の値を調整します。

ファームウェアのアップグレード



スタビライザーの USB ポートとコンピュータに、USB タイプ C ケーブルを接続します。

1. ZHIYUN の公式サイト (<https://www.zhiyun-tech.com/en>) に進み、対応する製品ページに進んで、[ダウンロード] をクリックします。ZHIYUN USB ドライバーと最新ファームウェアをダウンロードします。
2. USB ケーブルでスタビライザーとコンピュータを接続し、USB ドライバーをインストールします。
3. スタビライザーを起動し、モードボタンを長押ししてスタンバイモードに進みます。
4. 「Zhiyun ジンバルツール」を開き、指示に従ってファームウェアをアップデートします。

製品モデル: CR106

	最小	標準	最大	備考
動作電圧	9.8V	11.1V	12.6V	
動作電流	130mA	-	3000mA	
充電電圧	4.7V	5V	5.5V	
充電電流	500mA	-	2000mA	
出力電圧 (マイクロ USB ポート)	-	5V	-	
出力電流 (マイクロ USB ポート)	-	500mA	-	
機械的なチルト範囲	-	310°	-	
機械的なロール範囲	-	324°	-	
機械的なパン範囲	-	360°	-	
動作温度	-10°C	25°C	45°C	
バッテリーの容量	1100mAh			
バッテリー作動時間	-	-	7 時間	ラボデータ ¹
充電時間	-	2 時間	-	研究室データ ²
搭載荷重	130g	-	720g	
重量	-	500g	-	三脚は同梱されていません
ブルートゥース	Bluetooth 4.2			
WiFi	WiFi 2.4G			
カメラの充電	マイクロ USB ポートから充電できるカメラ			

「1」このデータは 25°C で収集されています。スタビライザーは、バランスが取れた状態で 7 時間静止し、Minolta X-700 と 45mm F2 レンズがマウントされています。

「2」CRANE-M2 は過熱温度保護システムを搭載しており、温度が充電環境温度範囲以上に上昇すると、充電が停止します。このテストは、25°C 以上の温度で、5V/1.5A バッテリー充電器を使用して実施されています。充電時間は環境に応じて変動しますので、実際の結果は異なる可能性があります。

このガイドのすべてのデータは ZHIYUN 社のラボでの内部の実験によって収集されています。条件が異なる場合、データは多少変化します。CRANE-M2 の実際の使用法を参照してください。

CRANE-M2 をご購入いただき、誠にありがとうございます。ここに記載されている情報は、お客様の安全と法的権利と責任に関わります。使用前に本文書をよくお読みになり、正しく設定されていることを確認してください。本説明書に記載の指示や警告を読まなかったりそれに従わなかった場合、使用者やその場に居合わせた人が重傷を負ったり、CRANE-M2 や器物が破損する恐れがあります。ZHIYUN は、本書および CRANE-M2 に関連するすべての関連文書の最終的な解釈の権利、および予告なしにいつでも変更を加える権利を留保します。最新の製品情報については www.zhiyun-tech.com をご覧ください。

本製品を使用することにより、本書を注意深く読み、本契約書の条項を理解し、遵守することに同意したものと見なされます。お客様は、本製品の使用中、お客様自身の行為およびその結果について、お客様が全責任を負うことに同意するものとします。ZHIYUN が作成し入手可能にしたすべての条件、予防措置、慣行、方針、およびガイドラインに従って、本製品の適切に使用することに同意するものとします。

既存の中国法規で指示されていない限り、ZHIYUN では、本製品やユーザーガイドの直接または間接の使用によって生じた損害や損傷に対して、一切責任を負いません。あらゆる安全性ガイドライン（本ユーザーガイドに記載の事項を含むがそれだけに限定されない）に従って使用してください。

ZHIYUN™は、Guilin Zhishen Information Technology Co., Ltd（以下「ZHIYUN」または「ZHIYUN TECH」と称する）および関連会社の商標です。ここに記載されているすべての製品名または商標は、その所有者である各社の商標または登録商標です。

ヒントを読むには

シンボルの説明:  操作と利用のヒント  重要事項

QRコードをスキャンして読んだり、ユーザーマニュアルの電子版をオンラインからダウンロードする場合、データ料金がかかる可能性がありますので、WiFi環境のご利用をお勧めします。

Peringatan

操作前に本製品の機能を理解するために、ユーザーガイドをよくお読みください。製品を正しく操作しないと、製品の損傷や個人の財産の損失を引き起こし、さらに人身への傷害を招く恐れがあります。本製品は精密製品です。本製品は常識的な注意深い操作が必要であり、さらに基本的な機械操作ができる能力を必要とします。本製品を安全かつ責任ある方法で使用しなかった場合、使用者が負傷したり製品やその他の財産が破損する恐れがあります。本製品は、大人の監督なしにお子様が一人で使用することはできません。ZHIYUN が提供する製品ドキュメントに記載または指示に従って使用し、互換性のないコンポーネントとの使用、またはその他の方法で使用しないでください。この安全ガイドラインには、安全、操作、メンテナンスのための説明が記載されています。製品を正しく操作し、損傷や重傷を避けるために、組み立て、セットアップ、または使用する前に、ユーザーガイドのすべての説明と警告を必ずお読みください。

安全操作のガイドライン

■ ご注意:

1. CRANE-M2 は精密制御機器です。落下したり外力を受けた場合、CRANE-M2 に損傷が発生し、その結果不具合が起きる恐れがあります。
2. CRANE-M2 の電源を入れる際に、外力によってスタビライザー軸の回転が妨害されないことを確認してください。
3. CRANE-M2 は防水ではありません。CRANE-M2 を洗浄液などの液体に接触させないでください。清掃には、乾いた柔らかい布を使うことをお勧めします。
4. 使用中は、CRANE-M2 にほこりや砂などが侵入しないように保護してください。

■ 警告:

火災や使用者の怪我や器物破損を防止するために、バッテリーの使用、充電、保管中は、以下の安全ガイドラインを必ず守ってください。

バッテリーの使用方法:

1. バッテリーを、いかなる種類の液体にも接触させないでください。雨や湿気の多い場所にバッテリーを放置しないでください。バッテリーを水中に落とさないでください。バッテリー内部に水が入ると、化学分解が起こり、バッテリーが発火する可能性があり、さらに爆発につながる可能性があります。
2. 使用中にバッテリーとスタビライザーと一緒に水中に落とした場合は、すぐに取り出して、安全で開いた場所に置いてください。バッテリーが完全に乾燥するまで、バッテリーから離れてください。バッテリーは絶対に再使用しないでください。また、以下の「バッテリーの廃棄」の項に従って、バッテリーを適切に廃棄してください。
3. バッテリーが火災を起こした場合は、水、消火スプレー、砂、消火毛布、乾燥粉末、または二酸化炭素消火器を使用して直ちに消火してください。バッテリーに起因する火災で爆発が起こる恐れがあります。実際の状況に応じて、上記の推奨順序に従って消火してください。
4. ZHIYUN 以外のバッテリーは絶対に使用しないでください。交換または予備が必要な場合は、ZHIYUN 公式サイトまたは正規代理店にて新しいバッテリーを購入してください。ZHIYUN は、ZHIYUN 以外のバッテリーによって引き起こされたいかなる損害についても責任を負いません。
5. 膨張、液漏れ、または損傷したバッテリーは絶対に使用したり、充電したりしないでください。バッテリーから異臭がしたり過熱（最高温度である 160°F / 71°C を上回る）した場合は、絶対に使用または充電しないでください。バッテリーが異常な場合は、ZHIYUN または ZHIYUN 正規代理店にお問い合わせください。
6. バッテリーは、-10°C ~ 45°C の温度範囲で使用してください。45°C 以上の環境でバッテリーを使用すると、火災や爆発の危険があります。-10°C 以下の環境ではバッテリーに重大な損傷が起こる恐れがあります。
7. 強い静電気や電磁環境では、バッテリーを使用しないでください。さもないと、バッテリー保護回路の誤動作を引き起こす恐れがあります。

8. バッテリーを分解したり、鋭利な刃物で電池を刺したりしないでください。さもないと、バッテリーが液漏れしたり、発火したり、爆発することがあります。
9. バッテリーに機械的な衝撃を与えたり、潰したり、投げたりしないでください。バッテリーまたは充電器の上に重い物を置かないでください。
10. バッテリー内部の電解液は強い腐食性があります。誤って皮膚や眼に電解液が接触した場合は、直ちに水で少なくとも 15 分間洗い流し、できるだけ早く医師に診察を受けてください。
11. バッテリーが打撃や大きな衝撃を受けた場合は、使用しないでください。
12. バッテリーを加熱したり、電子レンジや加圧容器には絶対に入れないでください。
13. 導電性の物体 (金属製デスクの上、眼鏡、腕時計、宝飾品など) にバッテリーを置かないでください。
14. バッテリーのプラス極とマイナス極を短絡させる恐れのあるワイヤーなどの金属物は使用しないでください。
15. バッテリーターミナルが汚れている場合は、乾いた清潔な布で拭いてください。さもないと、バッテリーの接続不良が発生し、エネルギー損失や充電障害につながる恐れがあります。

充電:

1. バッテリーの充電が完了すると自動的に充電が停止します。充電が完了したらバッテリーと充電器の接続を外してください。
2. バッテリーを壁のコンセントまたは車の充電器のソケットに直接接続しないでください。必ず ZHIYUN 認定のアダプターを使用して充電してください。ZHIYUN は、ZHIYUN 以外の充電器を使用したバッテリーの充電には、一切責任を負いません。
3. バッテリーと充電器を引火性物質の近くや可燃性の表面 (カーペットや木材など) の近くに置かないでください。事故を防ぐため、充電中は絶対にバッテリーを放置しないでください。
4. 使用直後は、バッテリーの温度が高すぎる可能性があるため、バッテリーを充電しないでください。通常の室温に下がってからバッテリーを充電してください。40°C 以上または 0°C 未満の温度でバッテリーを充電すると、液漏れ、発熱、破損の原因となります。
5. 使用前に充電器を調べ、エンクロージャ、コード、プラグなどの部品が損傷していないことを確認してください。損傷した充電器は絶対に使用しないでください。アルコールなどの可燃性溶剤を含む液体で充電器をクリーニングしないでください。使用しないときは充電器を外してください。

バッテリーの保管:

1. バッテリーはお子様やペットの手の届かないところに保管してください。
2. ストープまたはヒーターなどの熱源の近く、または暑い日に車内にバッテリーを放置しないでください。絶対に温度が 60°C を超える環境にバッテリーをさ

らさないでください。適正な保管温度は 22℃ 28℃です。

3. 乾燥した環境にバッテリーを保管してください。
4. バッテリーの過放電を防止するために、完全に放電した後で、長時間バッテリーを未使用のままで放置しないでください。バッテリーの損傷や破損の原因となります。

バッテリーのメンテナンス:

1. バッテリーを過充電または過放電させないでください。バッテリーの破損の原因になります。
2. 長期間使用しないと、バッテリーの性能に影響が出ます。
3. 温度が高すぎるまたは低すぎる環境では、絶対にバッテリーを使用しないでください。
4. 温度が 60℃を超える環境にバッテリーを保管しないでください。

バッテリーの廃棄処理:

1. 指定のリサイクル容器に入れる前に、バッテリーを完全に放電させてください。バッテリーには有害物質が含まれていますから、一般ゴミと一緒に廃棄することは禁止されています。バッテリーのリサイクルや廃棄については、お住まいの地域の法規や規則に従ってください。
2. バッテリーが完全に放電できない場合は、絶対にリサイクル容器に入れないでください。適切な対策については、バッテリーリサイクル会社にお問い合わせください。

保証期間

1. お客様は、製品の受領後 15 日以内に製品に欠陥が見つかった場合、交換または無料修理サービスを受ける権利があります。
2. 有効な保証期間内（出荷日から 12 ヶ月間）に、正常な使用状態や条件のもとで、材料または製造上の欠陥によって製品が故障した場合、ZHIYUN では無料でかかる製品を修理いたします。

保証対象外事項

1. 無許可の修理、誤用、衝突、不注意、誤った取り扱い、浸漬、事故、不正改造によって発生した故障の場合。
2. 不適切な使用、ラベルやセキュリティタグが破損または改ざんされた製品。
3. 保証期間が終了した製品。
4. 火災・地震・雷・風水害・その他の天災地変、公害による損傷。

保証請求手順

1. ご購入いただいた製品について万一障害が生じた場合、お住まいの地域の代理店もしくは、メールアドレス（service@zhiyun-tech.com）または公式サイト www.zhiyun-tech.com から ZHIYUN のカスタマーサービスにご連絡ください。
2. 最寄りの販売代理店または ZHIYUN のカスタマーサービスでは、製品の問題やお客様が遭遇した問題に関するサービスについてその手続方法をご案内致します。ZHIYUN は、破損または返品された製品を再検査する権利を留保します。

お客様情報

氏名: 電話番号:

住所:

販売情報

販売日: 製品シリアル番号:

代理店の名称:

電話番号:

No1 メンテナンス記録

修理日付: 修理担当者の署名:

故障の原因:

修理結果: ☐ 解決済み ☐ 未解決 ☐ 返金 (交換)



Webサイト



Weibo



Vimeo



Google+



Facebook
(Zhiyun Support)



Facebook
(Zhiyun Tech)



Youku



Youtube



Wechat



Instagram

電話: +86 400 900 6868

米国ホットライン: +1 808-319-6137、9: 00 ~ 18:00 (GMT-7 時間)、月 ~ 金

欧州ホットライン: +49 (0) 6101 8132 180、10:00 ~ 17:00 (GMT+1 時間)、
月 ~ 金

Web: www.zhiyun-tech.com

メールアドレス: service@zhiyun-tech.com

所在地: 09 Huangtong Road, Tieshan Industrial Zone, Qixing District, Guilin, 541004,
Guangxi, China.

品質証明書

本製品は品質基準を満たしており、厳格
な検査後に販売が許可されています。

QC検査員



www.zhiyun-tech.com から最新バージョンをダウンロードしてください。

この文書は、予告なしに変更されることがあります。

ZHIYUN™ は ZHISHEN の商標です。

それ以外の商標は、すべて、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright © 2020 ZHISHEN. All rights reserved

ZHIYUN-TECH.COM